

おとしよりに温い心を!!

高齢化社会は

長寿番付表

〈男性〉				〈女性〉			
氏名	集落	年齢		氏名	集落	年齢	
樋口 幸平	荒屋	95		横綱 富井 スイ	市之越	104	
高橋 門吉	宮中	94		大関 樋口 ヨシ	小原	99	
鈴木 孝義	重地	93		関脇 小林 田鶴	田中	96	
富井 清作	市之越	93		小結 南雲 チユ	堀之内	94	
樋口 利一	田中	92		前頭1 吉楽 ヨシ	宮中	94	
松崎 輝治	小原	92	# 2	広田 ヤス	小原	93	
上原 貞策	上山	92	# 3	小山 サエ	田沢	93	
南雲 喜平	本屋敷	91	# 4	渡辺 トメ	山崎	93	
村山 義平	田沢	90	# 5	服部 ワカ	田沢	93	
山田 甚三郎	清田山	90	# 6	鈴木 ミス	重地	91	



小山サエさん
(田沢 93歳)

ゲートボールが 何よりの楽しみ

五年前から始めたゲートボールをすることが何よりの楽しみで、週二回、仲間とお寺の境内で練習しています。今でも選手として各大会に出場し、二回ほど優勝しました。自慢ではないけれど、この年になってやって

ばあさんが半身不随になってからもう十七年。その間、いつもそばにいて身の回りの世話をしてきましたよ。ばあさんの世話をしてみても初めて女性の有り難みがわかりましたね。回りの人から、夫婦で温泉に行ってきた話など聞くと、最初

ばあさんを看護して 17年になります

いる人はいないみたいですね。わたしは、体を動かすことが好きなせいか、医者にかかったことがありません。朝から晩まで家の仕事を手伝うこともありますよ。



太島栄英さん
(白羽毛 76歳)

健康であるうちは働こうと思いい、二年前シルバー人材センターに加入しました。今は、如来寺にある土建屋で若い者と一緒に働いているよ。わたしの健康法のひとつ自転車です毎日通っています。大勢の中に入って仕事するのは楽しいね。気も若くなるし、何せボケ防止になるよ。「疲れたね」と聞かれるが、帰って趣味のカラオケをやると疲れなんか飛んでしまうね。

健康のうちは 働こうと思うね

はうらやましく思いました。でも、わたしは、一日中はあきんのそばにいられるから幸せだよ。世話の合間をみて趣味の油絵を描くのが唯一の楽しみです。



井之川茂雄さん
(山崎 75歳)

みんなの共通課題です

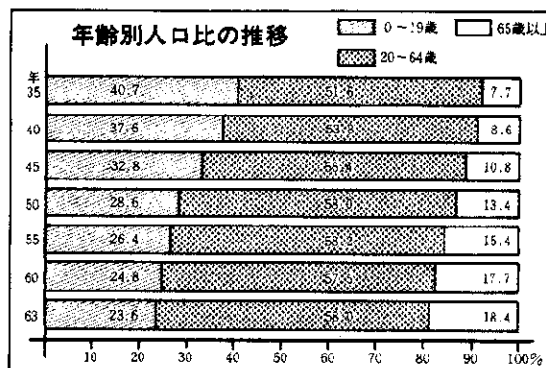


村内一の老夫婦、高道山の渡辺孫正さん(86歳)
サダさん(87歳)

九月十五日は「敬老の日」、十五日から二十一日までは「老人福祉週間」です。これは、長寿社会のために尽してこられたお年寄りを敬い、その長寿を祝うと共に、国民みんなが老人福祉についての関心と理解を深め、だれもが迎える老後の幸せのため、みんなの力で老人福祉対策の強化を図っていくこととするものです。今回は、当村の高齢化の実態や村で行っている事業の一部を紹介します。

右のグラフをじっくりご覧下さい。上の表は、当村の年齢別人口の推移です。昭和三十五年に六十五歳以上の人口は、〇十九歳の人口の五分の一でしたが、今では〇十九歳の減少に反比例するかたちで、六十五歳以上の人口は増加し、その数も同じになろうとしています。

また、下の表は六十五歳以上の老人人口の推移です。現在当

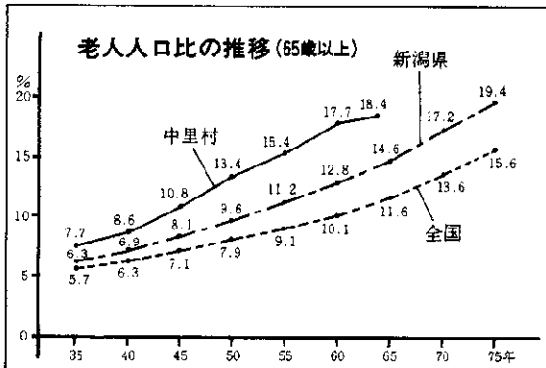


ひとり暮らしの老人が86人も寝たきり老人が86人も

くいかない」などの理由で、一人で暮らしている人が四十二人、寝たきりの生活をされている人が四十四人もいます。

大切にされなければならぬお年寄りの中にも、このように孤独な生活を送っている人、寝たきりの人など不幸なお年寄りが沢山います。

村では、このようなお年寄りの不安や悩みを解消し、幸せな老後を送っていただくといういろいろな福祉対策を実施していますが、まだまだ十分とはいえません。この老人福祉週間を機会に、お年寄りを取りまく問題をみなさんと共に考え、より充実したものにしていきたいと思ひます。



第9回老人福祉大会のご案内

- 日 時 9月15日(敬老の日)
午前10時～午後2時
- 場 所 中里中学校体育館
- 参加資格者 村民で正7年3月31日以前に生れた人

※詳しいことを知りたい人は、役場住民課福祉係まで相談してください。

六カ月以上寝たきりの六十五歳以上の人に、月額三千円の見舞金が支給されます。

入浴サービスの実施
おおむね六十五歳以上で寝たきりになり、家庭での入浴が困難な場合、「恵福園」を通じて入浴サービスが受けられます。利用者負担は一回八百二十円です。

家庭奉仕員の派遣
六十五歳以上の寝たきり老人や一人暮らし老人を定期的に訪問し、身の回りの世話をします。利用者負担が若干あります。

高齢者講座
おおむね六十歳以上の人を対象に、毎月一回、手芸、盆栽、踊り、いけ花、書道、囲碁、将棋と趣味の講座や学習会などを行っています。希望者は村公民館(☎63-2493)へ。

シルバー人材センター
おおむね六十歳以上の健康な人が会員になります。屋内、屋外といろんな仕事があります。現在村内で九百七十一人が会員になり、豊かな経験と能力を地域社会に生かしています。年会費五百円。希望者は十日町地域シルバー人材センター中里事務所(老人福祉センター内 ☎63-2520)へ。

老人クラブ
六十歳以上の人が入会できます。村内には、現在十五クラブ、一千百七十四人の会員がいます。クラブ連合会では、ゲートボール大会、囲碁・将棋大会、芸能大会、旅行などを行っています。希望者はお近くのクラブへ。

健康のうちは働こうと思うね
健康であるうちは働こうと思いい、二年前シルバー人材センターに加入しました。今は、如来寺にある土建屋で若い者と一緒に働いているよ。わたしの健康法のひとつ自転車です毎日通っています。大勢の中に入って仕事するのは楽しいね。気も若くなるし、何せボケ防止になるよ。「疲れたね」と聞かれるが、帰って趣味のカラオケをやると疲れなんか飛んでしまうね。

入浴サービスの実施
おおむね六十五歳以上で寝たきりになり、家庭での入浴が困難な場合、「恵福園」を通じて入浴サービスが受けられます。利用者負担は一回八百二十円です。

家庭奉仕員の派遣
六十五歳以上の寝たきり老人や一人暮らし老人を定期的に訪問し、身の回りの世話をします。利用者負担が若干あります。

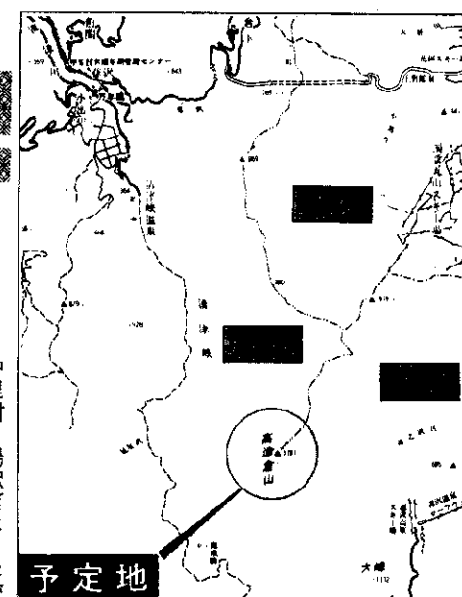


お盆恒例となった成人式が、8月16日村総合センターで行われました。
 今年の成人式対象者は男59人、女60人の合計119人で、当日は72人が真夏ということもあり思い思いの服装で出席、久しぶりに友だちと会い、あちこちで歓声を上げていました。
 また、式典の中で成人代表の井ノ川泰仁さん(本屋敷)は、「表向きだけの大人ではなく精神的にもしっかりした大人にならなければならない」と決意を述べました。
 今月号では、当日出席した中里村の明日を担う若者たちを写真で紹介しします。

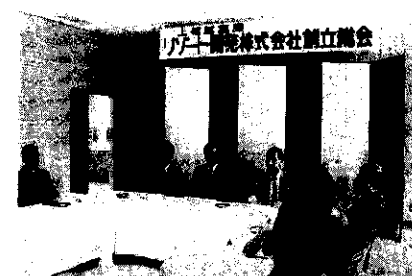
高津倉山に第2のスキー場

第三セクターで建設

中里村と湯沢町にまたがる高津倉山(標高一、一八一m)に第三セクター方式でスキー場を建設する「上信越高原リゾート開発株式会社」の設立総会が、八月二十三日湯沢町で開かれました。
 これは、今年に入ってJR東日本からスキー場を開発し、地域の活性化を図りたいと村に申し入れがあり準備を進めてきたものです。
 総会には、JR東日本社長、湯沢町長、中里村助役など関係者が出席。新会社名や定款を承認した後、山岡通太郎JR東日本顧問を代表取締役社長に、また、両町村長も取締役に選任されました。
 新会社は、JR東日本、



湯沢町、中里村で出資し合設したもので、資本金二億円。そのうちJR東日本が一億八千万円、湯沢町が一千万円、中里村が二百万円です。
 計画では、湯沢駅近くの新幹線保守基地に新幹線の乗り入れを検討し、高津倉山を首都圏と直結したスキー場として開発しようとするものです。総工費約百億円、リフト十二基、ロフトプウェイ一基、レストハウス三棟などが建設され昭和六十四年十二月オープンを目指しています。
 開発エリアは、湯沢町側が大部分ですが、中里村側にもリフト三基などの建設が予定されています。



また、今後スキー場だけでなく、オールシーズン利用できる施設の整備も検討されるようですので、中里村としては近くにある清津峡への連絡など、さらには、この開発によって「中里村」のPRにつながるものと期待しています。

たばこは村内で 買いましょう

「二千三百万円」この数字は昨年度、中里村にたばこ消費税として入った税金です。
 例えば、一人がマイルドセパンを毎日一箱、年間で三百六十五箱買ったとすると、その税金は一箱で約四十一円、三百六十五箱では

約一万五千円もの税金が村に入るようになります。たばこは、健康を害するともいわれていますが、村の貴重な財源の一部として多くの事業に使われています。
 是非たばこは村内で買うようにしましょう。

いつまでも続けたい 新座市との交流

ようこそ中里村へ

埼玉県新座市との交流が始まって、今年で三年になります。今年も子どもたちは夏休みを利用して、スポーツや音楽を通じて交流を深めました。

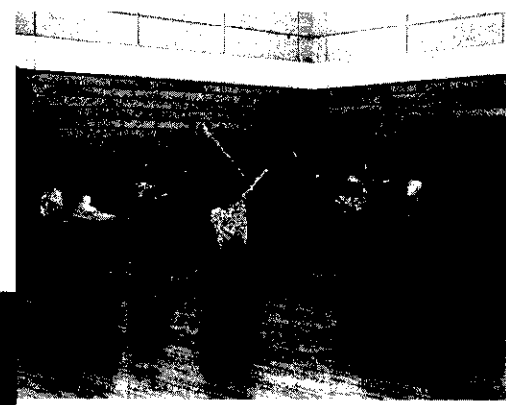
まず、村スポーツ少年団が新座市でホームステイしたのを初めに、新座市立第四中学校吹奏楽部と少年野球チーム大和田タイガースの子どもたちが続いて来村し、都会と田舎でそれぞれ楽しみました。

スポーツ少年団 新座市でホームステイ

田沢剣道スポーツ少年団と少年野球チームの一行二十六人が、八月二十三日二十四日の二日間新座市を訪問し、ホームステイによる交流を行いました。

一行は午前九時三十分に出発し、新座の子どもたちが待っている市体育館へ向いました。そこで交換会をやった後、早速、剣道の練習試合で交流が始まりました。夕方には、東京ドームに行きプロ野球の観戦を楽しみ、夜は新座の子どもたち十二人の家にホームステイし、都会での一夜を満喫しました。

参加した子どもたちは、「ホームステイで最初緊張したけど親切にしてくれ楽しかった」と話していました。



大きな掛け声で合同練習

新記録が続出 村内小学校水泳大会



ゴールめざしスタート

- 第十二回村内小学校親善水泳大会が八月十一日、田沢小学校プールで開かれ、三十六種目に五、六年男女選手が力泳。この結果、十一人が大会記録をマークしました。結果は次のとおりです。(三位まで、順位◎)
- ◆大会新、(田)田沢小、(高)高道山小、(浦)清津峡小、(倉)倉保小、(貝)貝野小
- ◆五〇mバタフライ
- ◆五年男子 ①吉楽高夫(貝)
 - ◆中島充(貝) ③佐藤一真(田)
 - ◆五年女子 ①樋口智美(田)
 - ◆山田美由樹(浦) ③関寿恵(田)
 - ◆六年男子 ①吉喜真琴(倉)
 - ◆鈴木均(倉) ③桑原亨(田)
 - ◆六年女子 ①南雲紀和子(貝)
 - ◆渡辺蘭子(田) ③高橋仁美(倉)
- ◆五〇m自由型
- ◆五年男子 ①清水保志(田)
- ◆五〇m平泳ぎ
- ◆五年男子 ①服部到(田)
 - ◆古楽健太(貝) ③藤ノ木和也(浦)
 - ◆五年女子 ①井ノ川葉子(田)
 - ◆関寿恵(田) ③富井真澄(浦)
 - ◆六年男子 ①桑原亨(田)
 - ◆富井和行(浦) ③鈴木隆司(倉)
 - ◆六年女子 ①南雲千佳(田)
 - ◆南雲みどり(貝) ③俵山知春(貝)
- ◆五〇m背泳ぎ
- ◆五年男子 ①羽鳥直樹(貝)
 - ◆奇喜雅俊(倉) ③鈴木学(倉)
 - ◆五年女子 ①樋口智美(田)

- ◆樋口美奈(田) ③熊倉美奈子(倉)
- ◆六年男子 ①南雲龍(田)
- ◆桑原亨也(倉) ③瀬切肇行(田)
- ◆六年女子 ①大友友美(倉)
- ◆村山恵美(浦) ③山田信代(倉)
- ◆二〇〇m自由型
- ◆五年男子 ①清水保志(田)
 - ◆羽鳥直樹(貝) ③山田貴(浦)
 - ◆五年女子 ①樋口美奈(田)
 - ◆富井涼子(浦) ③富井真澄(浦)
 - ◆六年男子 ①吉楽庄司(田)
 - ◆南雲龍(田) ③大口光彦(田)
 - ◆六年女子 ①南雲紀和子(貝)
 - ◆南雲みどり(貝) ③村山恵美(浦)
- ◆二〇〇m平泳ぎ
- ◆五年男子 ①鈴木大剛(倉)
 - ◆桑原啓吾(田) ③吉楽高夫(貝)
 - ◆五年女子 ①井ノ川葉子(田)
 - ◆関寿恵(田) ③山田美由樹(浦)
- ◆六〇m平泳ぎ
- ◆六年男子 ①樋口正晴(田)
 - ◆桑原亨(田) ③樋口浩二(田)
 - ◆六年女子 ①渡辺蘭子(田)
 - ◆村山明子(貝) ③俵山知春(貝)
- ◆二〇〇m背泳ぎ
- ◆五年男子 ①服部到(田)
 - ◆中島充(貝) ③鈴木学(倉)
 - ◆五年女子 ①富井涼子(田)
 - ◆高橋和歌子(貝) ③熊倉美奈子(倉)
 - ◆六年男子 ①南雲龍(田)
 - ◆井ノ川誠(田) ③瀬切肇行(田)
 - ◆六年女子 ①大口友美(倉)
 - ◆山岸淑嗣(江) ③鈴木孝子(倉)

迫力満点/吹奏楽の競演

新座市第四中 × 中里中

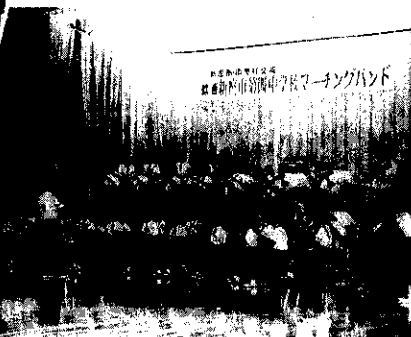


素晴らしい演奏を披露した新座市立第四中学校(上)と中里中学校(右)

八月二十五日二十六日の二日間、新座市立第四中学校吹奏楽部の生徒五十五人と中村新座市教育長さんを初め、引率者六人が当村を訪れました。

中学生同志で音楽を通じて交流を深めようと来村したもので今回が初めてです。

一行は、午後一時過ぎに中里中学校に到着。体育館で待ち受ける全校生徒と合流しました。第四中学校の吹奏楽部は、八年前からマーチング活動を始め一昨年は二年連続で全国大会に出場しています。東京でのパレードも数多くやって



います。

その吹奏楽部のみなさんが早速マーチングをやってくれました。全員が同じ衣装で行進をやりながら、体育館いっぱい響き渡る迫力のある演奏に、会場に詰め掛けた村民五十人も、うっとり見入っていました。

続いて中里中学校の演奏の番です。こちらも負けてはいません。八月の県大会で三年連続金賞になった吹奏楽部です。惜しくも僅少差で今年は関東大会へ出場できませんでしたが、その時演奏した曲に新座市のみなさんは盛んに拍手を送っていました。

流3 昨年の雪辱を 少年野球の交流試合

「今年は絶対負けないぞ」と新座市少年野球チームの大和田タイガースが、八月二十九日、当村を訪れ倉俣グラウンドで倉俣ジュニアファイターズと交流試合を行いました。

このチームの対戦は、昨年に続いて二回目で、結果は新座市チームが勝ち対戦成績を一勝一敗としました。野球で汗を流した後、倉俣ジュニアファイターズの



ありがとうございました。また来月まで

万一の火災に 備えて

任せて下さい 消防団員に 中里村消防演習

恒例の中里村消防演習が九月四日、消防団員三百七人が参加し、田沢小グラウンドで行われました。

会場では、人員、姿勢、服装の点検や機械器具の点検をした後、日ごろの練習の成果を発揮するポンプ操作が行



頼りにしていますよ



これからも頑張ります

火の用心は ほくらの手で

高道山小学校の子どもたちは、各集落で火の用心を三十年間も続けてやっています。毎日夕方になると子どもたちが集まり、「火の用心、マッチ一本火事の元」と拍手を打ちながら村中を回ります。

このボランティア活動が認められ消防演習の席上、火災予防運動協力者として表彰されました。今後も地域のため頑張ってください。



加遊びを楽しむ新座の子どもたち

シルクロード人間の旅



山崎 幸次郎さん

障害者と健常者、この条件の違う人間同志が厳しく過酷な道シルクロードで、お互いがどれだけ思いやり、助け合い行動できるだろうか――。

このテーマを追求する「シルクロード人間の旅」が去る5月21日から1カ月間、中国西北地区を中心に行われ、聴覚障害者のわたしも参加してきたのでレポートする。今回の旅は、身障者の仲間の勧めで参加を決意したもの、その仲間が病気で参加できなくなり、心細い日々が続いた。

しかし、妻や職場の理解、仲間の支援を得て、憧れの大地へと旅立つことができた。一行は、全国の障害者24人とボランティア、医師、看護婦ら総勢82人で大阪空港から北京空港へ向った。

到着後、マイクロバスで北京市街に行き、わたしを含む代表者9人は北京市人民政府と北京中日友好協会を訪問。中国側から熱烈な歓迎を受ける。

翌日の、北京身障者招待晩さん会では円卓を囲み中国の身障者と初対面。悪戦苦闘しながら手話と漢字を使い意志を通じ合った。23日、いよいよ今回の目的シルクロード最初の地ウルムチへと向った。



夏はやっぱりこれ、今夜は最高

当時をしのび 善光寺街道を歩く



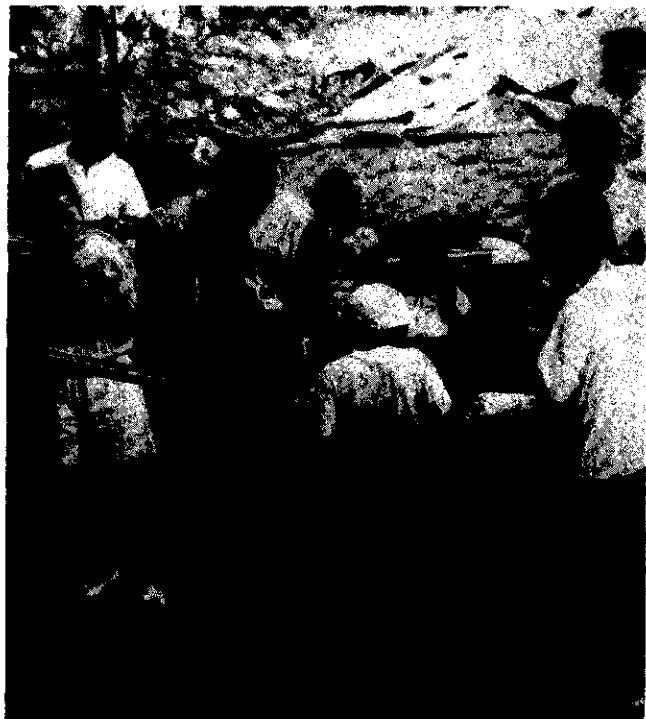
旧跡を訪ねる参加者

八月二十七日、村内に残る善光寺街道を歩いてみよう、二十六人が参加し芋沢から荒屋までの約四キロメートルを三時間かけ歩きまわした。参加者は、明治十九年まで旅人が行き交った道を歩き、途中滝ノ渡の茶屋跡、ドブラ川のどんな様（田沢の庄屋）屋敷跡などを見ながら、当時の様子をしのいでいた。



打球はいずこへ

**お盆の一日
野球で汗流す**
お盆の十五日、村民野球大会が猛暑の中、三会場に分かれ行われました。会場の村民、倉俣、中里中の各グラウンドには、野球の好きな帰省客などで結成した八チームが集まり、好プレー、珍プレーを繰り出さずお盆の一日を楽しみました。結果は優勝倉俣チーム、二位貝野チーム、三位宮中チーム、如来寺チームでした。



自然の中でおいしいソーメンに舌鼓

帰省客で大にぎわい

清田山自然運動公園まつり

清田山自然運動公園祭りがお盆の十五日行われ、帰省客などでにぎわいました。
みの、かさを着けてウナギのつかみどり、紙飛行機投げ、輪投げソーメンの早食い、駆け足で回るフット・トライアルラリーや模型飛行機づくり、ウナギのつかみどり大会など趣向をこらした盛りだくさんの催しに、帰省客はふるさとでの夏を満喫していました。
なかでも、四百円で食べ放題のソーメン流しに人気が集。ゆでるの間に合わないほどで「都会では味わえないよ。最高にうまい」といながら、ソーメンをほお張っていました。

**暑さを吹きとばせ
ピヤガーデン・イン・ナカサト**
八月七日、総合センター前でハビネスソフィアの企画した「ピヤガーデン・イン・中里」が開かれ、青い海、青い空、白い砂浜で知られる沖縄がわたしのふるさとです。
那覇市に近い人口一万三千人強の町で、一年中暖かくこちらとは随分違います。また、沖縄はソーキそばというおそばがとってもおいしく、肉が安い所です。



羊 沢 瀬切 洋子さん (26)

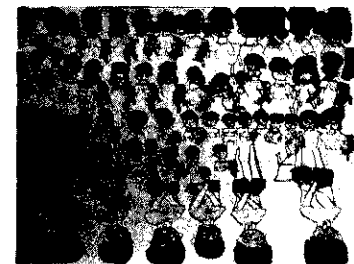


わたしのと

町全体が東と西に分れての大綱引きは有名で、子どもの頃は、毎年参加するのが楽しみでした。
こちらに嫁いで一番驚いたのは雪です。わたしの頭に描いていたロマンチックなイメージとは逆に、沢山降り積る雪は好きになれません。
しかし、沖縄には毎年台風がいくつも上陸し、家屋の被害がかなりあります。この点雪は、掘りさえずれば家屋が守れるので心配はないですね。
今年、五年ぶりに実家に帰ってきました。今では遠いふるさとになってしまいましたが、思い出が沢山残っています。
「うちなわ、よいとこ、一度はめんそれー」

みんなのひろば

児童画廊



田沢小学校 4年生 石沢 久美子さん

うんどう会でわたしが、おうえんだんになっておうえんしているところです。
暑い中でいつしようけんめいがんばりました。

わが家の主役

広田 さやかちゃん (2歳) ④
幸男・よし子夫妻の長女 (小原)

さやかはとってもおしゃれなんだよ。1日に何回も服を着がえるの。ピンクの服が一番好きなんだ。それから歌が大好き。光ゲンジのマネをしながら歌うんだ。お田さんは今のまま健康で元気に育ってほしいって言うてるよ。



中国を視察して

如来寺 安英さん



この度、第十次新潟県農業者友好訪中団の一員として、北京市、黒龍江省、上海市等の中国農業を見聞する機会を得、有意義で貴重な体験をすることができました。
中国の農業は今、目覚ましい変革と発展を遂げつつあります。これまでのすべて共同生産方式から、家族を主体とした生産責任制に移行し、生産物のうち一定量を国や郷（かつての人民公社）に納めれば、残りはすべて自分のものとなり、自由に販売できるといいうシステムになっています。
これにより、農民の意欲や競争心が高揚し、技術、機械の進展と相まって生産量、所得も大幅に伸びたと言われます。
特に都市近郊の農家の所得の伸びは大きく、生活も一般勤労者より豊かと言えます。又、日本の試験場にあたる農業科学院や、そ

研究所等の研究機関の施設も充実され、農業技術の発展に大きく寄与しています。しかし、一歩郊外に出ると馬車で野菜を運ぶ姿も多く見られ、わたしの子ども時代の風景が思い出されて懐かしさを感じました。
この様に中国の農業は日本に比較すれば、まだまだ遅れていると言わざるを得ませんが、確実に且つ急速に発展してきているのが実情と思えます。
農業以外では、子供達の英才教育の現場を見、中国の人材育成に掛ける意気込みに驚かされました。故宮、万里の長城等の歴史にも触れることができました。
又、中国の人々の素朴で暖かい人間性にも団員一同感激して帰ってきました。
なお、この度の訪中にあたり、関係機関、並びに多くの皆様にお世話になりましたことを厚くお礼申し上げます。

人生往来

おたんじょう
おめでとう



文乃 (樋口 勝) 桂
卓 (樋口 進) 朴木沢
拓美 (服部 清隆) 東田沢
絵里香 (鈴木 峰松) 重地
実可子 (羽鳥 正平) 本屋敷

すえながく
おしあわせに



{ 山本 隆 小出
樋口 愛子 通り山
中島 壽一 堀之内
中野 範子 十日町市

おくやみ
もうしあげます



山田 スミ (73) 宮 中
保坂 日出夫 (62) 宮 中
上原 マスミ (92) 通り山
古高 培雄 (46) 上 山
鈴木 サダノ (65) 重地
山田 操 (83) 土 倉
杉谷 仁作 (87) 荒 屋

交通事故の情報

「気をつけて」
朝の一言忘れずに

9月11日から20日までは高齢者交通安全週間、また、21日から30日までの10日間は秋の全国交通安全運動が実施されます。正しい交通ルールと交通マナーを守り事故を起さないよう事故に会わないようにしましょう。

- 飲酒運転検挙者数 10人
- 無免許運転違反 4人
- 事故発生件数 7件
- 死亡事故ゼロ 265日
(8月末累計)

昭和64年度学生募集 ～新潟県農業大学校～

- 学科 総合農業科、畜産科、園芸科、畜産科
- 修業年限 2年
- 出願資格 高等学校卒業生(昭和64年3月卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の学力があると認められる人で、おおむね25歳以下の人
- 願書受付 推薦入校 昭和63年11月19日～12月2日
一般入校 昭和64年1月9日～1月30日
- 試験日 推薦入校 昭和63年12月13日
一般入校 昭和64年2月9日
- 試験会場 推薦、一般とも、新潟県農業大学校
詳しくは役場農業委員会へ。

善意をありがとう

- 香典返し 小原 樋口培夫さん 30,000円
倉俣 齊喜宗一郎さん 50,000円
倉俣 桑原精一さん 20,000円

- と き 9月25日(日)
8時30分 中里村役場前発
- ところ 小松原温泉
- 金 費 大人1,000円 小学生500円
- 定 員 30人
- 申込先 役場 開発課
- 申込〆切 9月20日(火)

清津峡の溪谷内歩道は 通行止め中です

清津峡溪谷内歩道は、先般の落石事故により現在通行止めにし、落石、地質調査をしています。
その結果により、落石防止事業を行いますので、今シーズンの通行止め解除は無理ですが、清津峡温泉地までは従来どおり通行可能です。

テニスでさわやかな汗を!

清田山自然運動公園には、全天候型テニスコートが4面あります。素晴らしい河岸段丘を眺めながら、テニスでさわやかな汗を流しませんか。ラケットの貸し出しも行っていますので、初心者の方も気軽にどうぞ。11月初旬まで営業しています。

利用料金		利用料	備考
スポ ー ツ 施 設	テニスコート	1時間 1,000円 半日 3,000円 1日 5,000円	1面に付
	バレーボールコート	1時間 500円	
	テニスラケット	1回 100円	
	テニスボール	1個 実費	持ち帰り
運動広場		無 料	

ちっちゃな秋みつた ～小松原ハイク～

苗場山麓に広がる美しい小松原温泉は、苗場登山のコースの一つとして山を愛する人たちに親しまれています。この小松原の紅葉が一番美しい時期にハイキングをしませんか。
なお、高山植物の観察も行います。

◎ 歯科診療所の診療時間が変わりました。

月曜日 午前九時～午後五時
土曜日 午前九時～午後五時

● 休診日 日曜日、祝日

わがむらわがまち自慢の 逸品まつりのご案内

近年、「村おこし」「一村一品運動」と名付けられた地域活性化のための特産品づくりが全国的に活発化しており、新潟県においても市町村、商工団体、農協等が様々な取り組みを行っています。それらの活動を支援し、新しい特産品の販路開拓を図るため、県主催で「わがむらわがまち自慢の逸品まつり」が開催されます。

県内各地域の市町村からバラエティーに富んだ特産品が展示即売されるほか、特産品の手づくり実演、特産品プレゼント、県下のミス大集合など楽しいイベントが盛り沢山に予定されています。中里村からは、小山製作所、清津峡焼七ツ窯、魚沼農産、清松製麺所、山田屋酒店が出店いたします。

- 会期 9月21日(木)～9月26日(月)
- 会場 新潟市 大和新潟店

住宅統計調査にご協力を

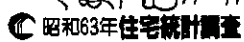
10月1日に、全国一斉に住宅統計調査が実施されます。この調査は「住宅の国勢調査」ともいわれる大規模な調査で、私たちの生活の基盤である住宅の状況を明らかにするとともに、国や県、市の住宅建設計画、都市計画、環境整備計画などの立案のための資料として広く利用されます。

調査対象となる世帯は、全国で約370万世帯、村内では約110世帯が調査の対象となります。

調査の対象となった世帯には、9月下旬頃から、調査員が調査票を配布に訪問しますので、ご協力をお願いします。

なお、調査票に記入された事柄は、統計を作るだけに使うもので、そのほかには一切使用しません。

問い合わせは
役場総務課
統計係へ。



今月の納税と振替日

- (振替日)
- 固定資産税 (3期分) 9月30日
- 国民健康保険税(9月分) 9月30日
- 国民年金保険料(9月分) 9月26日
- 保育料 (9月分) 9月26日
- 水道料 (3期分) 9月26日

ナイスふ〜ど新潟'89 (食と緑の博覧会) 発売券発売中

「食は新潟、豊かな緑」をテーマに新潟県をはじめとする10団体の主催により、「ナイスふ〜ど新潟'89(食と緑の博覧会)」が来月7月14日から9月3日まで新潟産業センター周辺地(新潟市鐘木)で開催されます。

この博覧会の前売券を只今発売しています。前売券の購入者には、抽選によりグアム旅行等の賞品が当たります。とくに1次発売期間中(7月15日～11月25日)に発売された前売券は、抽選の機会が2回となります。ぜひご購入ください。前売券は役場総務課にあります。

- 価格 大人 1,500円 高校生 1,000円
小中学生 500円 幼児(3歳以上) 200円

ふるさと再発見運動に ご協力を!!

県では、観光資源を幅広くとらえ、地域の個性、特色の再発見、再評価により「ふるさと自慢」を選定し、県内外に広くアピールすることを目的としてふるさと再発見運動を実施します。

観光客におすすめの中里村の観光自慢(建造物、文化財、自然景観、見学可能な産業、祭り、人物等)を推薦してください。

■ 推薦方法 役場開発課にある推薦用紙に記入し提出してください。

■ 提出期日 9月20日(火)
※推薦していただいた方々に抽選でテレホンカードをプレゼントします。

講演会があります

みなさんおいで下さい

■ と き 九月十九日(月)
午後七時三十分

■ ところ 村総合センター

■ 内容 家庭教育について

■ 講師 前十日町小学校長 桑原昭三氏

詳しいことは村公民館へ

工 事 名	場 所	工事費	業 者	完了予定日
村道高道山山手線改良	高道山	1,050	高幸建設(株)	11月9日
藤沢地区道路災害復旧	藤 沢	220	御宗家土建	9月17日
林道小出田代線改良	小 出	1,040	大村建設(株)	11月29日
林道阿寺線開設	阿 寺	375	石光建設	11月9日
村道重地小出線現道舗装	小 出	1,250	福田道路(株)	11月13日
田沢小学校駐車場整備	上 山	515	御広田木材	10月19日
作業道外通越線開設	宮 中	2,345	石光建設	12月8日
作業道有倉線開設	阿 寺	1,710	〃	11月28日
農道災害復旧	角 間	140	高幸建設(株)	10月29日
農道災害復旧	角 間	355	〃	〃

※工事費100万円以上の建設工事です。(〃～〃入札分)

樋口 真弓さん

(朴木沢・21歳)

青春まつり歌

今年の6月からボンオーハシ津南店で店員をしています。性格は明るいのが取柄で、たまに高校生と間違われたりし年相応に見られないのが少し悩みです。今やってみたいことは、横浜まで自分の車で行くことと1週間位力けて北海道旅行をすることです。理想の男性は外見はクールな感じだけど実はやさしいという人。俳優の三上博史みたいな人です。村への要望は、個人でも気軽に利用できるスポーツ施設がほしいです。

ただ今 工事中

